

ポスター発表の募集のお知らせ

環境アセスメント学会若手研究会

1. ポスターセッションと優秀ポスター賞の概要

2015年度環境アセスメント学会第14回大会では、若手の研究者や実務者などに対してポスター形式での発表の場を提供し、環境アセスメントに関係する取り組み事例や研究、技術などの情報共有と、若手を含む多様な分野間の交流による今後の環境アセスメントの発展を目的としたポスターセッションを開催します。また、ポスターセッションにはコアタイムを設け、厳正な審査の下、若手の中から優秀なポスター発表者に対して「優秀ポスター賞」を授与し、ポスター発表の活発化を目指します。

2. ポスターセッションの概要

■ 展示内容

環境アセスメント等(環境行政・政策を含む)に関係する取り組み事例や研究、技術等について紹介するものとし、実務の方など匿名事例(事業種別程度の記載)での発表も可能です。なお、展示内容の概要(ポスター要旨、A4で1枚)は、研究発表会要旨集に掲載いたします。

■ 展示期間

2015年9月4日(金)～9月5日(土)の2日間

(9月4日の午前9時ごろからポスターの展示準備をして頂く予定です。9月5日昼食時に片付けを行う予定です。詳細については決まり次第、ご連絡いたします。)

■ 展示方法

(1) ポスターの作成要領

原則としてポスターには表題・所属・発表者名・連名者を明記し、図表や写真などを活用して参加者が理解し易いように作成して下さい。使用言語は日本語または英語とします。ポスターサイズはA1サイズとします。

法人・グループでの発表も可能ですが、その場合も代表者(もしくは発表者か担当者)を明記してください。ただし、官公庁からの応募に限り、発表者名の記載が困難な場合は、官公庁名のみでも受け付けます。

例1) 株式会社●●●コンサルタント(代表者or発表者or担当者:○○○, 連名者:○○○, ○○○)

例2) ●●県環境政策課(代表者or発表者or担当者:○○○, 連名者:○○○, ○○○)

例3) ●●県環境アセスメント課

文字の大きさは2m程度離れた所からでも判読できるような大きさとして下さい。また、補足資料・パンフレット等を当日持参し、配布しても構いません。

(2) 展示形式と展示会場

ポスターの掲示場所は後日ご連絡します。また、ポスターは発表者ご自身で、セロテープ等で固定し、片付けの時に綺麗にはがして下さい。

【展示会場】: 龍谷大学瀬田キャンパス8号館地下ホワイエ

(3) ポスターセッションコアタイム

9月4日(金)12時00分～13時30分にポスターセッション(優秀ポスター賞の審査を含む)を行いますので、その時間帯は必ず発表者はいるようにお願いします。

■ ポスター展示費用

ポスター展示にかかる費用は**無料**です。(大会参加費のみお支払いください。)

一方、会員外のポスター発表も認めますが、大会参加費はお支払いください。なお、今回、ポスター発表をされる方で、新たに正会員として入会された方は入会特典として「大会参加費を5000円から2,000円に割引」し、新たに学生会員として入会された場合は、「大会参加費を無料」としますので、会員外の方はぜひ、入会をご検討ください。

■ 申込方法

① 申込書の送付

ポスター発表に申し込みされる方は、本資料のポスター発表申込書にご記入頂きE-mailにてお送り下さい。参加申込書の提出期限は2015年6月23日（火）必着です。申込書は、環境アセスメント学会ホームページ (http://www.jsia.net/2_convention/convention.html) からファイルをダウンロードできます。なお、応募部門を「一般部門」と「若手部門」に分けており、若手の研究者や実務者などの活動の推進や活発化を目指し、会員の方で「若手部門」に応募頂いた方を優秀ポスター賞の候補としています。「若手部門」は特に年齢を制限しておりませんので、各自のご判断で部門をお選び頂いて結構です。

② ポスター要旨および大会参加申込書の送付

ポスターの内容についてまとめた要旨（A4サイズ1枚）を年次発表会要旨集に掲載しますので、「ポスター要旨」および「大会参加申込書」を7月31日（金）までにE-mailでお送り下さい。（ポスター出展の欄には忘れずに○をつけてください）要旨集に掲載する「ポスター要旨」の書式は環境アセスメント学会ホームページ (http://www.jsia.net/2_convention/convention.html) からダウンロードできます。ポスター要旨につきましては、内容の修正をお願いする場合があります。

<申込み受付>

■大会発表応募先

2015 年度環境アセスメント学会第 14 回大会実行委員会事務局 宛て
E-mail : jsia2015shiga@gmail.com

■担当

龍谷大学瀬田キャンパス 市川陽一、横田岳人
住所：〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷 1-5 龍谷大学理工学部環境ソリューション工学科
電話：077-544-7104 FAX：077-544-7130

2015年度環境アセスメント学会14回大会 ポスター発表申込書 (締切 2015年6月23日(火))

大会事務局記入欄

申し込み年月日		年	月	日
ふりがな 発表者 (連名者)				
所属・役職等				
発表者の連絡先	〒			
	TEL:	FAX:		
	E-mail:	@		
ポスタータイトル				
展示内容の概要 (200字以内)				
応募部門の種別 <small>該当部門を○で囲んで下さい。</small>	一般部門 ・ 若手部門*			
	<small>※若手部門のみ優秀ポスター賞の候補となります。年齢制限は特にありません。</small>			
※以下は必要に応じてご記入ください				
ふりがな 出展団体名				
団体の会員種別 <small>*会員の場合は該当する会員種を○で囲み、会員番号を記入して下さい。</small>	公益会員・賛助会員・協力会員	会員番号:		
団体の所在地等	〒			
	TEL:	FAX:		
その他連絡事項等				

注：申し込まれてからのキャンセルはご遠慮下さい。

必要事項をご記入の上、2015年6月23日(火)までに下記宛にE-mailでお送り下さい。
また、ポスター要旨および大会参加申込書は7月31日(金)までに別途送付ください。

■大会発表応募先

2015年度環境アセスメント学会第14回大会実行委員会事務局 宛て
 龍谷大学瀬田キャンパス 担当：市川陽一、横田岳人
 住所：〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5
 龍谷大学理工学部環境ソリューション工学科
 電話：077-544-7104 FAX：077-544-7130 E-mail：jsia2015shiga@gmail.com

2015 年度環境アセスメント学会ポスター要旨執筆要領

Guidelines of Poster Summary for 2015 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment

環境太郎*, 環境花子**
Taro KANKYO, Hanako KANKYO

1. ポスター要旨の書き方

1. 1 体裁

a) 要旨の分量

A4 版上質紙を縦長に使用し、上下左右の余白を各 25mm として印字する。1 頁当たり 22 字×45 行×2 段=1980 字とし、図表等も含めて 1 頁以内とする。

b) タイトル, 氏名

1 頁目の上部 5 行程度に和文タイトル、英文タイトル、和文執筆者氏名、英文執筆者氏名を記入する。なお、執筆者の所属については「*」を使用し、同頁下 2 行程度に詳細を記入する。

c) 言語

冒頭のタイトル、氏名、キーワードはそれぞれ日本語と英語で書く。原稿は和文又は英文で作成する。

d) 印刷

原稿は A4 版がそのままの大ききで印刷される。

e) 章, 節, 項

章, 節, 項の見出しは、次のように統一する。

章：1、2、3、…

節：1. 1、1. 2、1. 3、…

項：a)、b)、c)、…

これ以外の小項目はなるべく避ける。また、各章の前後 1 行と各節の直前 1 行はあける。

1. 2 活字

a) 手書き不可

数式、図表中の文字等の手書きも原則として認めない。

b) フォント

フォントは、基本として次のように統一する。

活字サイズ：10 ポイント

和文：MS 明朝体

英文・英数字・記号：Times New Roman 体

表題、見出し、図表等：MS ゴシック体

2. 補注, 参考・引用文献

2. 1 補注

補注を必要とする場合は「⁽¹⁾, ⁽²⁾, ⁽³⁾, … ⁽ⁿ⁾」の記号で本文該当箇所右肩に示し、参考・引用文献の前に一括掲載する。

2. 2 引用文献

引用文献は本文中で引用したものにとどめ、アルファベット順に次の例を参考にして一括掲載する。

雑誌中の論文：著者名(発行年)“論文名.”掲載雑誌名 掲載巻(号), 掲載頁最初-最後.

単行本：著者名(発行年) 書名. 出版社名, 出版社所在地 総頁数.

※※※ 送付原稿は可能な限り PDF ファイルで作成してください。

原稿は PDF ファイルで大会実行委員会事務局まで送付してください。

5MB 以下でお願いいたします。

送付先 E-mail : jsia2015shiga@gmail.com

*環境大学大学院環境アセスメント研究科

**環境大学環境アセスメント学部

